

VIA ESI 留学体験談

農学部3年 宇津野真由



この研修の 志望理由

1. 語学ではなく他のことを学ぶ留学がしたい！

2. もともとSDG s などSocial Innovationに興味があった

3. アメリカの企業に興味があったので訪問するチャンス

4. 自分の進路を見つめなおしたい

選考フロー

学内選考（先着順）

外部書類選考（VIAサイト）

- 昨年の質問
 - Why do you want to participate in a program focusing on social innovation?
 - What do you hope to gain or improve by participating in this program?
 - We would like to get to know you better. Please tell us a little about your hobbies or passions, your character, and your plans for the future.

外部英語面接（VIAスタッフと）

- 基本的に書類選考に沿った質問（結構深掘りされる）
- 英語が流暢でなくても問題ない
- 熱意を伝える & Social Innovationに興味があるというアピール



研修全体のスケジュール

- 出発前に配られるスケジュールの日程は現地に行ってから大きく変更された（内容は変わらない）
- 主に行くところ
 - スタンフォード大学
 - UCバークレー
 - シリコンバレーのIT企業
 - サンフランシスコ観光など

サンフランシスコの治安

人々は比較的穏やか

夜間は一人で出歩かず、
4人ぐらいのグループ
で行動したほうが良い

留意事項・アドバイス

01

キャッシュレス化が進んでいるので海外でも使えるクレジットカードを複数枚持つとよい

02

ただしスタッフが全員分まとめてご飯を買うことがあるので現金もある程度は必要

03

洗濯機は決済方法の登録に苦戦したのであまり頼らないほうが良い

04

乾燥度が日本の比でないのでのど飴、喉薬は必須

持ったほうがいいもの・いらなかったもの

持ったほうがいいもの

- クレジットカード
- 水出しお茶パック
- インスタント日本食
- のど飴、喉薬
- フォーマルな恰好（Graduation Dinner用）
- 海外SIM or ポケットWi-Fi

いらなかったもの

- パソコン（スマホでパワポができれば十分）
- 電子辞書
- 単語帳

印象に残ったこと

自分の過去を振り返る時間、将来を考える時間がワークとして設けられており、進路を考え直すことが出来た

シリコンバレーのIT企業の人に直接話を聞いて、起業に必要な精神やSocial Innovationについて学ぶことが出来た

LGBTの方や犯罪者厚生施設にいる人など今まで直接聞いたことのない人の生の声を聞くことが出来た

日本人だけでなくミャンマーの人も一定数いたため文化交流が出来た

デザイン思考について実際にスタンフォードに行って詳しく学ぶことが出来た



こんな人におすすめ！

進路や就活で悩んでいる

将来起業したい or モノづくり系の仕事に興味がある

長期留学には自信がない

英語以外の学びが欲しい

プレゼンの力を身に着けたい etc.


留学を考えている方 へ伝えたいこと

留学は自分の将来を考えるのにとってもいい機会です。

また、留学に行かなかったら出会うことのない人たちとつながることが出来ます。

考え方や視野が格段に広がり、人生の転機となることもあるので、迷っているのなら勇気を出して一歩踏み出しましょう！！



A photograph of a city street at dusk. The scene is illuminated by warm streetlights and the lights of buildings in the background. A tram is visible in the middle ground, moving along the street. Several cars are parked or driving. Pedestrians are walking on the sidewalks. The overall atmosphere is that of a busy urban environment during the "blue hour".

ご清聴ありがとうございました